

# TECHART MAGNUM

## 958 Cayenne

CALL>>>bond shop Utsawa (ボンドショップ栃木) [048]551-4411 www.hosokawa.co.jp  
LAGER CORPORATION (ラガーコーポレーション) [048]553-0680 www.lager.co.jp  
PHOTO>>>TOSHIO NOGUCHI (のぐちとしお)



■ SPECIFICATIONS — TECHART MAGNUM 958 cayenne2012  
WHEEL TECHART>>>Formula III F 20x10.5 R 20x10.5 Finish Black Disk+Polished Rim  
TIRE CONTINENTAL>>>ContiSportContact SP F 295/30R22 R 295/30R22  
SUSPENSION TECHART>>>Air Suspension Unit  
BRAKE TECHART>>>6-piston Caliper  
EXHAUST TECHART>>>Rear Muffler  
EXTERIOR TECHART>>>MAGNUM Kit F Spoiler/LED Day Light Kit Black Turbo Bumper Type/  
Head Light Cover/Side Skirt/Ambient Lighting/Rear Skirt/Tail Light Cover 4pcs/R Roof Spoiler  
INTERIOR TECHART>>>Custom Order Upholstery/Aluminum Pedal Set/Foot Rest/Illumination  
Entrance Molding/Steering wheel Paddle Shift/Floor Mat

## ワイドボディ・コンプリートの風格

ヨーロッパには数多くのチューナーが存在しているが、テックアートのようにハイパフォーマンスとオペティカルを両方備えたコンプリートを製造できるチューナーはごく少数。多くはエアロプログラムとホイール、エキゾースト系に際ってラインナップするブランドなのだが、テックアートの場合、ドイツでは「自動車製造会社」として承認されていることから、基本的には自動車メーカー。ドレスアップ系チューナーとはそもそもそのスタンスが違うのだ。

こうしたテックアートの実力は、この新製マグナムにも存分に注ぎ込まれる。同社はそもそも内装製作会社として始まっているから、インテリアの仕上げからしてそのへの張り替え仕様とは段違い。撮影車両のマグナムも、本国でブラックレザー部分の張り替えとオレンジ色のステッチワークが施され、その仕上げりといったら、自動車メーカーへ純正インテリアを特注したかのようレベルだ。

そうしたスペシャルな内装に、このインパクトあるワ

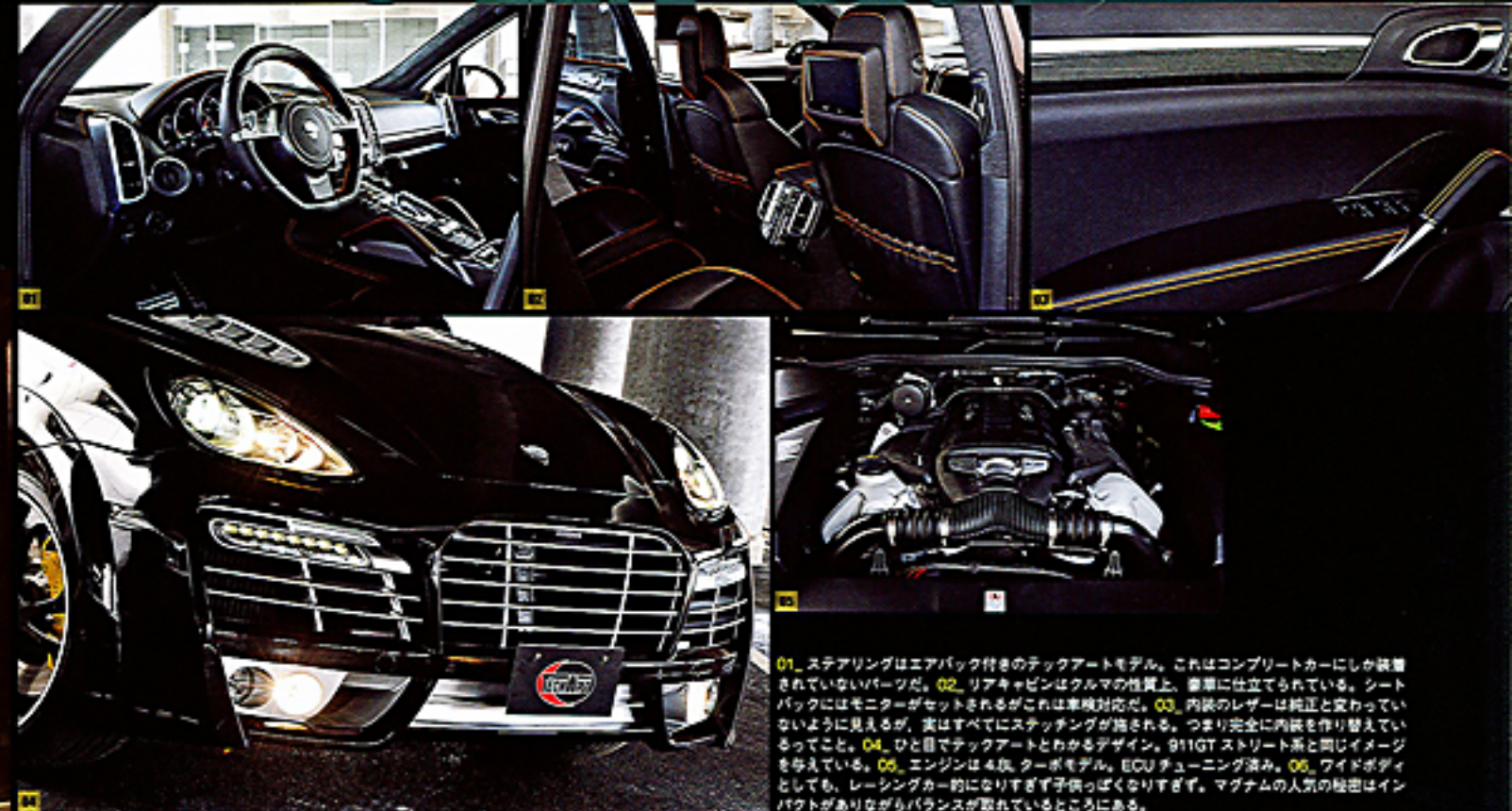
イドボディ。このエクステリアを作るだけで、コンパクトな輸入車を買ってしまうほどかかるといえるのに、これまで全世界で1000セット以上、マグナム&ベイスド・オン・カイエン（エアロプログラムのみの車両）が生み出されているというから驚きだ。つまり「素」のボルシェ・カイエン（多くはターボやGTSなど）でももの足りない、セレブリティのためのSUVチューナー総称というわけだ。

マグナムワイドボディのデザインは、基本的に先代から受け継がれたもの。ワイルドなフロントマスクにワイドフェンダー、ごついリアデフューザーという流れを激しく演出する。ホイールにはテックアート・フォーミュラIIIの22x10.5をマウント。もちろんパフォーマンス系も、過去に最高速トライアルで世界記録をマークしたり、チューナーGP優勝などで増ったボルシェターボチューニングテクノロジーを投入したECUチューニングでV8ターボエンジンをドーピング。エキゾースト系もアップグレードを受けている。

テックアート・マグナムのボディ&インテリアには、ボルシェのマーク&エンブレムは一切見つけることができない。それはこの車両が、自動車会社としてのテックアートの製造された証しなのだ。



マウントされるホイールは3ピースのフォーミュラIII。22インチサイズ。ツインの5本スポークだから、スポーティーなイメージが強くなる。



01. ステアリングはエアバック付きのテックアートモデル。これはコンプリートカーにしか装着されていないパーツだ。02. リアキャビンはクルマの性質上、豪華に仕立てられている。シートバックにはモニターがセットされるがこれは車検対応だ。03. 内装のレザーは純正と変わっていないように見えるが、実はすべてにステッチワークが施される。つまり完全に内装を作り替えていること。04. ひと目でテックアートとわかるデザイン。911GT ストリート系と同じイメージを帯びている。05. エンジンは4気、ターボモデル。ECUチューニング済み。06. ワイドボディとしても、レーシングカー的になりすぎず子供っぽくなりすぎず。マグナムの人気の秘密はインパクトがありながらバランスが取れているところにある。



EURO STYLIN' CONCEPTS  
日米欧エアロスタイリング図説 063